

本地域は、笠間市の中央部に位置し、土地改良事業（昭和40年代）によって整備された水田地帯で、東西および北側は丘陵地です。

「古山地区資源を守る会」では、農地や農業用施設、農村環境を維持保全する活動を支援する制度「多面的機能支払交付金制度」に平成26年度から取り組んでいます。

【地区概要】

面積：・田 12 ha、 ・畑 0 ha

施設：

・開水路 3.7 km ・パイプライン 0 km ・農道 3 km ・ため池 0 箇所

◆上半期の活動報告◆



いつ：平成27年5月22日
遊休農地の整備



作業後、さわやかな表情で写真撮影

いつ：平成27年6月7日
耕運機での耕起



◆今後の展望◆

高齢化に伴い増えて行くと思われる耕作放棄地については、地主の了解を得ながら草花を植えるなどの活動を通じ、地域の環境を守って行きたい。



いつ：平成27年6月7日
マリーゴールド、サルビア等の苗え作業

◆平成27年度下半期のスケジュール◆

11月中旬	市役所報告会
11月下旬	清掃活動
12月上旬	排水路の泥上げ、刈草の処理
2月中旬	実績報告書の作成
2月下旬	実績報告書の報告
3月上旬	水路の巡視・点検

いつ：平成27年7月24日
遊休農地の草刈り、草取り作業

